

2015年4・5・6月セミナー・講演会予定

日本テクニカルアナリスト協会事務局

- (1) 参加料 会員：無料、非会員：3,000円(会員の方は当日、会員カードを受付にご提示下さい)
 第1次通信教育講座受講者(受講中)：無料(セミナー参加無料ハガキをご提示ください。)
- (2) 事務局セミナー室：東京都中央区日本橋兜町3-3 兜町平和ビル4階 東京証券取引所の西隣)

| 日付・会場 | 講師 | セミナー内容 | 部 |
|---|---|---|-------|
| 4月8日(水) 協会セミナー室 18:30~20:00 動画配信有 | 野尻 哲史氏 フィデリティ退職 投資教育研究所所長 | 『 退職者 8000 人アンケートの結果から見たアベノミクス相場で退職金投資は変わったのか? 』 現在、退職金の運用、資産形成としての運用は、長期のファンダメンタルズ分析に基づく投資が主流となっている。テクニカル分析を活用して投資、運用を行う会員にとって、長期のファンダメンタルズ分析に基づく退職金運用・資産形成の考え方と、テクニカル分析に基づく退職金運用・資産形成の考え方はどのようにちがうのかを意識・明確化することが可能となり、個人の資産運用・形成という視点から、テクニカル分析力をどのようにレベルアップさせるべきなのかの視点を得ることが可能になると考えられる。 | 研究一部 |
| 4月9日(木) 協会セミナー室 18:30~20:00 動画配信無 | 糸島 孝俊氏 コモンズ投信 運用部 部長・チーフポートフォリオマネジャー | 『 日本株 2020年までのビッグピクチャー 』 日本株の2020年までの長期的な見通しをお話いただきます。はたして今後数年にわたって有望な業種、銘柄はなにか。講師は運用業界ではその名を知らない人はいないともいわれる「凄腕」マネジャー糸島氏です。 | 投資入門部 |
| 4月10日(金) 協会セミナー室 18:30~20:00 動画配信有 | 林 康史氏 (CMTA) 立正大学経済学部 教授 | 『 投資の心理学 』 | 研究一部 |
| 4月15日(水) 協会セミナー室 18:30~20:00 動画配信有 | 中野 晴啓氏 セゾン投信株式会社 代表取締役 | 『 長期投資の本質と国内投資信託業界の課題 』 アベノミクスの成長戦略における重要テーマのひとつ「長期投資マネーの創出」という政策課題に鑑みて、長期投資の本質と有効性を考察すると共に我が国の投資信託業界の現状課題に照らし合わせて、独立系直販投信の存在意義に言及します。 | 講演一部 |
| 4月16日(木) 協会セミナー室 18:30~20:00 動画配信無 | 古城 鶴也氏 (MFTA) NTAA 理事 | 『 ブラッシュアップ講座① -オリエンテーション- 』 2015年4月~10月、ブラッシュアップ講座を全7回開催します。 NTAA 講師陣がトレンド、オシレーター、サイクル、パターン、出来高分析等をわかりやすく解説します。まず4月は古城先生がご登壇。 二次資格試験(10/25)に向けた総合的なオリエンテーションを行います。二次資格受講生だけでなく、会員はどなたでも参加できます。 | 研究一部 |

| 日付・会場 | 講師 | セミナー内容 | 部 |
|---|--|--|-----------|
| 4月23日(木) 協会セミナー室 18:30~20:00 動画配信有 | 松元 浩氏 ピクテ投信投資顧問(株) 常務執行役員 運用・商品 本部資産運用部長 | 『今後5年間の世界の投資環境と2015年の注目点』 概要：210年の歴史を有するスイスのプライベートバンク・ピクテが考える、今後5年間の世界の投資環境を俯瞰した上で、2015年の投資にあたっての注目点を解説します。 プロフィール：2010年～ピクテ投信投資顧問、資産運用部長。グローバルのアセットアロケーションチームに所属し、マルチアセットファンドの運用を担当。1987年上智大学経済学部卒業、1997年米シカゴ大学経営大学院修了、日本証券アナリスト協会検定会員（CMA） | 講演 一部 |
| 4月27日(月) 協会セミナー室 18:30~20:00 動画配信有 | 森谷 博之氏 オックスフォードファイ ナンシャルエデュケーシ ョン代表 | 『「シュワッガーのテクニカル分析」の翻訳者が語るシュワッガーの著書が捉える世界』 「シュワッガーのテクニカル分析」はジャックシュワッガーの「マーケットの魔術師」と並ぶ名著です。彼のその他の著書は、「新マーケットの魔術師」、「続マーケットの魔術師」、「シュワッガーのマーケット教室」、「マーケットの魔術師エッセンシャル版」、「マーケットも魔術師株式編」と多数です。このうち「シュワッガーのテクニカル分析」、「マーケットの魔術師」、「新マーケットの魔術師」の売り上げは相場関連の書籍としてはケタ違いです。1999年に出版された本書はテクニカル分析の入門書として最適であるだけでなく、プロにとっても大変に便利な書です。特に、18章の魔術師たちの金言集は時代を超えて用いられているのではないのでしょうか？魔術師たちの金言集は1992年出版の「新マーケットの魔術師」のために書かれたものです。すでに20年以上にわたり人々から読み続けられています。第一章のチャート：「予想の道具」か「言い伝え」か？は、普遍の原理で、その後の著書でも同じような議論が見られます。第17章の「82のトレーディングの規則と教訓」は資金管理という概念を一般の人々に広める先駆けとなったのではないのでしょうか？「続マーケットの魔術師」ではマーケットの魔術師による40の教訓が付け加えられ、それを締めくくりとしています。さらに、「シュワッガーのマーケット教室」では「55の投資における誤解」と「投資に関する32の観察結果」が書かれていてこれは2つも大変に不偏的なものです。簡単にジャック・シュワッガーについて説明をした後に、彼が捉える相場の世界をやさしく説明してみたいと思います。 | 数理 研究部 |

| 日付・会場 | 講師 | セミナー内容 | 部 |
|---|---|--|-------|
| 5月13日(水) 協会セミナー室 18:30~20:00 動画配信有 | 高島 修氏 (CFTe) シティグループ証券 チーフFXストラテジスト | 『米ドル高時代の到来とそのリスク』 1992年早稲田大学政治経済学部政治学科卒業。同年三菱銀行(三菱東京UFJ銀行)に入社。1999年から為替資金部(現金融市場部)で欧州担当アナリスト、米国担当アナリスト、通貨オプションセールスを歴任。2004年以降チーフアナリストを務め、2010年3月にシティバンク銀行へ移籍。2005年以降6年連続でユーロマネー誌東京市場調査の相場予測ランキングで1位を獲得。2010年調査ではテクニカル分析でも1位。2011年、2012年は、日経ヴェリタス・アナリスト・ランキングの金利・為替アナリスト部門でそれぞれ2位、3位。2005年から2006年には財務省主催の外国為替研究委員会で委員を務める。日本証券アナリスト協会検定会員、国際公認投資アナリスト、日本テクニカルアナリスト協会検定会員、日本金融学会会員。共著「為替相場の分析手法ープロが教えるマーケットの読み方」(東洋経済新報社、2012年)。 | 研究一部 |
| 5月15日(金) 協会セミナー室 18:30~20:00 動画配信無 | 柴田 秀樹氏 (CMTA) 東海東京調査センター 投資調査部 シニアストラテジスト | 『為替相場展望』 為替相場の今後の見通しを為替ストラテジストの柴田氏に解説していただきます。また、柴田氏はディーラーとしての経験もあり、ディーリング手法についてもお話していただきます。 | 投資入門部 |
| 5月19日(火) 協会セミナー室 18:30~20:00 動画配信有 | 永堀 真氏 チャイェックス・ジャパン株式会社 代表取締役社長 | 『最適な執行を目指して』 本邦株式市場における市場間競争とPTSの現状について説明いたします。直近では、株式市場の流動性向上とともに、新しいタイプの投資家層が日本へ上陸し、取引速度が高速化され、取引手法が先鋭化されてきました。このような環境の中で、最適な執行を実現するための機能や流動性の特徴をご紹介したいと考えております。 | 講演一部 |
| 5月20日(水) 協会セミナー室 18:00~19:30 動画配信有 | 杉村 富生氏 経済評論家 マネーエコノミスト | 『杉村富生の株式道場』 今の経済状況から相場の推移をどう診るか、ファンダメンタルズはもちろん、需給や相場心理、テクニカル分析など総合的見地からみた多彩な話が聞けるものと思います。とりわけ、株式相場と投資家の喜怒哀楽の歴史を語らせたなら、杉村氏の右に出る人は居ないと言われていました。それが相場の「生き字引」という別称がついているゆえんでしょう。それだけに生きた相場の話をお聴きすることができるまたとないセミナーです。 | 投資入門部 |
| 5月21日(木) 協会セミナー室 18:30~20:00 動画配信無 | 野坂 晃一氏 (MFTA) 株式会社証券ジャパン調査情報部次長 | 『ブラッシュアップ講座② ートレンド分析ー』 2015年4月~10月、ブラッシュアップ講座を全7回開催します。NTAA講師陣がトレンド、オシレーター、サイクル、パターン、出来高分析等をわかりやすく解説します。5月は野坂先生がご登壇。 | 研究一部 |

| 日付・会場 | 講師 | セミナー内容 | 部 |
|---|---|--|-----------|
| 5月28日(木) 協会セミナー室 18:30~20:00 動画配信有 | 米倉 教公氏 (CMTA) 株式会社フジトミ 投資 サービス事業本部付 専 属 投資分析士 | 『米蔵風一目均衡表の考え方』 今回のセミナーでは、一目均衡表を使ったことがない投資家から現在一目均衡表を使っている投資家まで、今まで私が一目均衡表を使って分析し、実践で投資してきたなかで気が付き工夫したことなどをお話していこうと思います。三役好転・三役逆転と一般には言われていますが、私は四役好転・四役逆転としています。基準線を他の移動平均線に置き換えたらどんな結果となるのか?など一目均衡表を色々な角度から分析しました。一般的な書籍には載っていないことも多くあり、一目均衡表分析および投資を実践するうえで参考になるお話しをしていきます。 | 講演 一部 |
| 5月29日(金) 協会セミナー室 18:30~20:00 動画配信無 | 山田 雅章氏 (正会員) 東海東京証券株式会社 | 『太陽黒点数と日経平均株価』～連動仮説の復活～ 太陽黒点数と経済活動の関係については古くから学説があります。わが国については、西宮史朗氏が太陽黒点数と日経平均株価の関連を研究した成業があります。西宮氏は上梓した1989年4月の時点で日経平均株価のピークを1989年、太陽黒点数のピークを1990年と予測しました。予測は的中しましたが、西宮氏の予測は因果関係の面が弱く、太陽活動が日経平均株価に影響を持っていると考える連動仮説には必ずしも整合していません。実際、1990年前後を含む第22太陽周期以降は、それ以前で見られた連動性は見られなくなりました。 しかし、足元の第24太陽周期を調査したところ、かつてのような連動性が成り立つ状態で推移しています。今回は、太陽黒点説の周辺の解説と、ノイズの大きい日次太陽黒点数に対してカルマンフィルターによる平滑化をした時系列を用いて、西宮氏の研究を再確認し、さらに分析期間の延長をおこなった結果を紹介します。 | 数理 研究部 |

| 日付・会場 | 講師 | セミナー内容 | 部 |
|--|---|---|------|
| 6月9日(火) 日本マンパワービル 18:30~20:00 動画配信無 | 竹内 伸一氏 慶応ビジネススクール | 『 テクニカル分析の深化のためにケースメソッドを学ぶ 』 <竹内先生を招へいして研究I部のセミナーをしてもらう意義> ケースメソッドはハーバードや慶応などのビジネススクールで用いられ、ひとつのケースをもとに複数の参加者が多角的に、また多様な考え方を共通言語でもって効率的、効果的にディスカッションするためのツールである。 会員のテクニカル分析力のレベルアップおよび深化のためには、ひとつのテーマを複数で話し合い、議論しあい、お互いを高めあうテクニカル分析の勉強会、ワークショップ、研究会的なものが大事であると考えられる。 そのため、テクニカルアナリストの会員がケースメソッドの手法を学ぶことでテクニカル分析のための勉強会、ワークショップ、研究会的なものを生産的で意義あるものにするのが可能になると考えられる。 | 研究一部 |
| 6月10日(水) 協会セミナー室 18:30~20:00 | 佐藤 俊郎氏 (CMTA) 極東証券経済研究所 取締役 | 『 決算からみた相場の注目点 』 15年3月期の決算レビューと16年3月期の企業の期初計画の特徴、またセクター別の投資判断について解説していただきます。 | 投資入門 |
| 6月12日(金) 協会セミナー室 18:30~20:00 動画配信有 | 古城 鶴也氏 (MFTA) NTAA 理事 | 『 MFTA 古城氏と会場参加者によるテクニカル分析 <Kチャート>についてのディスカッション 』 日本でも50名程度と少なく、国際的に認められたテクニカルアナリストの最高峰の資格であるMFTA(国際テクニカルアナリスト連盟 検定テクニカルアナリスト)保持者である古城 鶴也氏がテクニカル分析の「Kチャート」について講義を行った後、そのテーマに対し、会場参加者との自由で効果的なディスカッションを通じ、テクニカル分析力の向上を図るためのセミナーです。 | 研究一部 |
| 6月16日(火) 協会セミナー室 18:30~20:00 動画配信有 | 林 則行氏 (CMTA) アシュクインベストメント代表 | 『 金はこれから2倍になる 』 金で膨大な利益を上げるにはどうしたらいいかを解説します。講演で一番に力を注ぐのは、「金の買い方」です。いつ安値がやってくるのか、大きな値上がりが始まる前にどのような兆しがあるかをわかりやすく説明します。インターネットを活用するだけで、最先端の専門家と同等の情報を無料で得ることができます。講演後には皆様のご質問に個人的にお答えする機会を設けます。 | 講演一部 |
| 6月18日(木) 協会セミナー室 18:30~20:00 動画配信無 | 石原 謙祐氏 (CFTe) 東海東京証券株式会社 営業統括部 投資情報グループ マネージャー | 『 ブラッシュアップ講座③-オシレーター分析- 』 | 研究一部 |

| 日付・会場 | 講師 | セミナー内容 | 部 |
|--------------------------------------|---|--|---------------|
| 6月25日(木) 18:30~20:00 動画配信有 | 森谷 博之氏 オックスフォードファイ ナンシャルエデュケーシ ヨン代表 | <p>『「シュワッガーのテクニカル分析」の訳者が語るマーケットウィザードたちが捉える為替市場』</p> <p>為替市場は利益を上げるのが最も難しい市場と考えられています。もちろんこのような考え方に対しても様々な意見があります。</p> <p>そこで為替市場の最も基本的なモデル：*購買力平価モデル* マネタリー・アプローチ*金利平価モデルを簡単に説明した後にシュワッガーの魔術師たちがどのように為替市場を捉え、どのような戦略を用いてトレードをしているかを説明していきます。</p> <p>魔術師は、シュワッガーのマーケットの魔術師、新マーケットの魔術師、続マーケットの魔術師の登場人物を用います。</p> | 数理 研究 部 |